

お知らせ

資料提供先 鳥取県政記者会
鳥取市政記者クラブ

小学生による水生生物調査を実施します

「水生生物による水質の簡易調査」は昭和59年から始めており、河川と親しみながら、河川の水質状況を把握し、水質保全施策の基礎資料を得るとともに、調査を通じて私たちの身近な存在である河川に対して、河川愛護、水質浄化等の関心を高めてもらうことを目的として実施しています。

水生生物調査は誰でも簡単に参加でき、高価な機材を必要としないため、水遊び感覚で川底の生物を採取して、その種類や数を調べることで川の水質を簡単に知ることができます。

毎年、千代川近くにある小学校の子供たちに参加してもらい調査を行っており、今年度は下記の予定で実施します。

記

実施日	実施時間	実施場所	参加学校
平成24年7月2日	10:00～	鳥取市河原町袋河原（千代川）	鳥取市立河原第一小学校
平成24年7月5日	10:00～	鳥取市用瀬町用瀬（千代川）	鳥取市立用瀬小学校
平成24年7月13日	10:00～	鳥取市国府町宮ノ下（袋川）	鳥取市立宮ノ下小学校
平成24年8月29日	10:00～	鳥取市源太（千代川）	鳥取大学附属小学校
平成24年8月30日	10:00～	鳥取市古市（千代川）	鳥取大学附属小学校
平成24年9月21日	10:00～	鳥取市河原町佐貫（千代川）	鳥取市立散岐小学校

※荒天時、河川の水かさが高い場合は中止または延期することがあります。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所

TEL 0857-22-8435（代表）

FAX 0857-29-1819

【担当】 副 所 長

いぬやま ただし
犬山 正

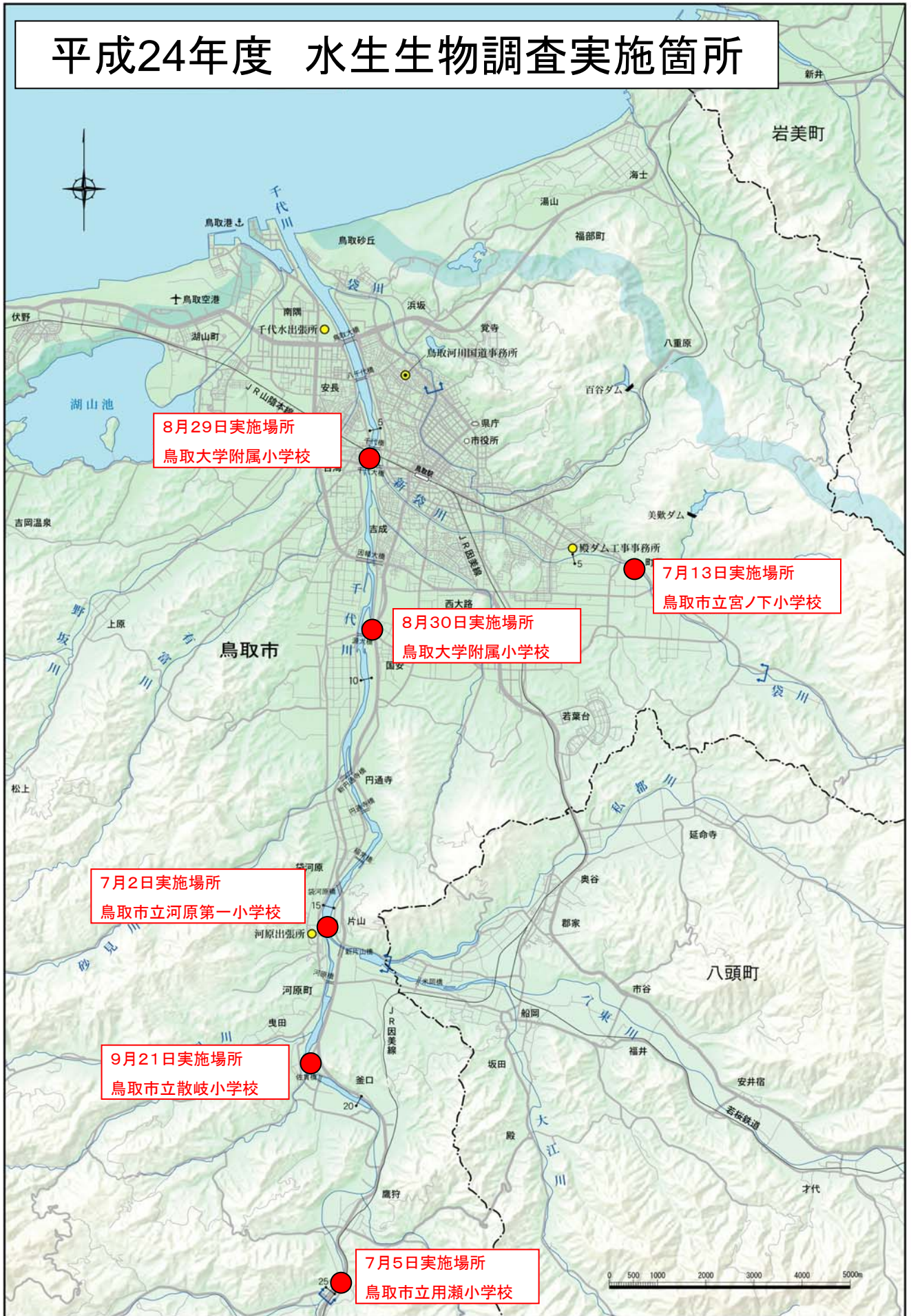
【担当】 河川管理課長

いしはら あつお
石原 淳男

鳥取河川国道事務所ホームページアドレス

<http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

平成24年度 水生生物調査実施箇所





水生生物調査の事前説明



水生生物の採取



水生生物の観察



水生生物の同定

写真は今年度の調査風景

平成23年度 水生生物による水質測定の結果

●：特に多く確認された（2点）、○：確認された（1点）

河川名	調査地点名	きれいな水								ややきれいな水								きたない水				とてもきたない水				判定 水質階級										
		カワゲラ	ナガレトビケラ	ヤマトビケラ	ヒラタカゲロウ	ヘビトンボ	ブユ	アミカ	ウズムシ	サワガニ	合計得点	カガミトビケラ	オオシマトビケラ	ヒラタドロムシ	ゲンジボタル	コオニヤンマ	カワニナ	スジエビ	ヤマトシジミ	イシマキガイ	合計得点	ミズムシ	ミズカマキリ	タイコウチ	ヒル		タニシ	イソコソブムシ	ニホトビケラ	合計得点	セスジユスリカ	チョウバエ	エラミミズ	サカマキガイ	アメリカザリガニ	合計得点
千代川	用瀬	●	○		●					5	○		○								2								0						0	I
〃	佐貫		●	○	●		○			7			●		○						3								0					0	I	
〃	袋河原	●	○		○					5	○		●		○						5			○				1						0	I	
〃	源太	●	○		○					5			●		○						3							0	○		○			2	I	
〃	行徳								●	2			●		○		○				4							0						0	II	
八東川	片山	●	○		○					4	○		●		○						4							0						0	I	
袋川	町屋	●	○		○					4	○		●		○	○	○				6			○				1						0	II	
〃	大杵	○	○		○					5	○		●		○	○	●				7			○				1			○			1	II	

※合計が同数の場合は、良い方を採用 「川の生きものを調べよう」テキストより

【水生生物調査とは】

河川の中にはさまざまな生物が生息していますが、川底に生息する生物(水生生物)は、過去から現在までのとても長い時間の水質状況を反映した結果でもあります。

したがって、河川の中にどのような生物が生息しているかを調べることによって、その地点の比較的長い期間の水質の状況を知ることが出来ます。

水生生物調査は、誰にでも簡単に水質状況が判定できるので、多くの方々に参加していただき、河川と親しみながら、河川の水質状況を把握することを目的としています。